

グラニースクエアのクッションカバー

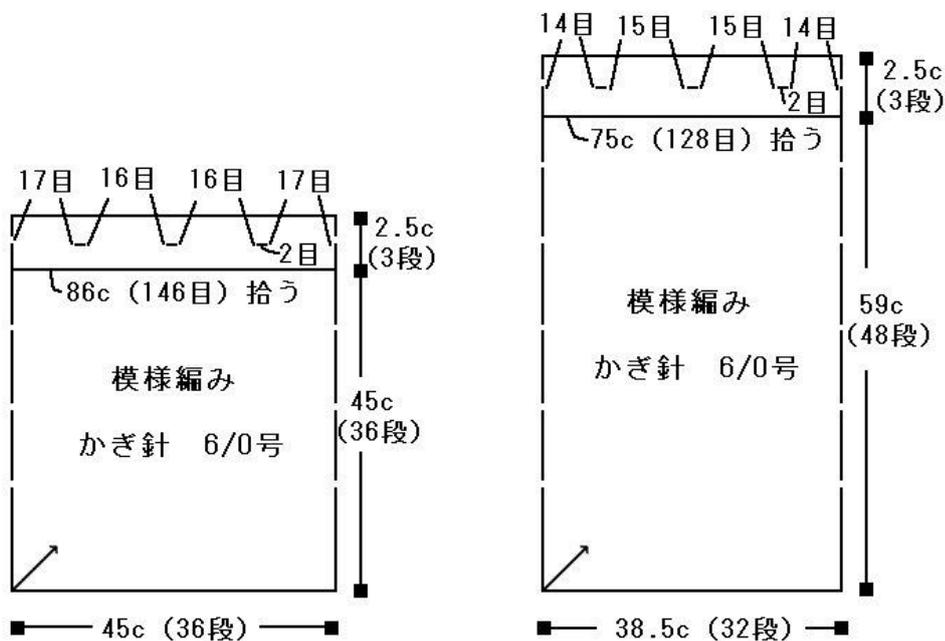
* - *



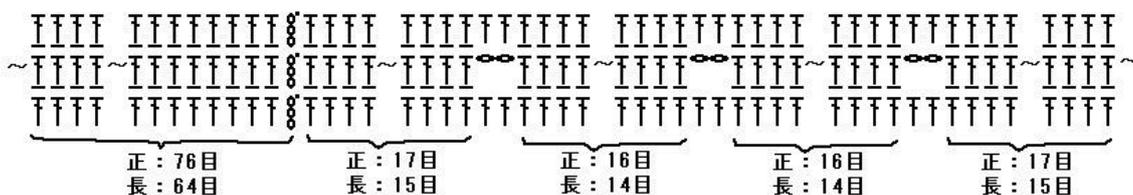
- 使用糸…ほんわかひつじちゃん
(セリア or キャンドウ)
- 使用針…かぎ針 6号
- その他の材料…
ボタン 6個

* - *

■ サイズ図

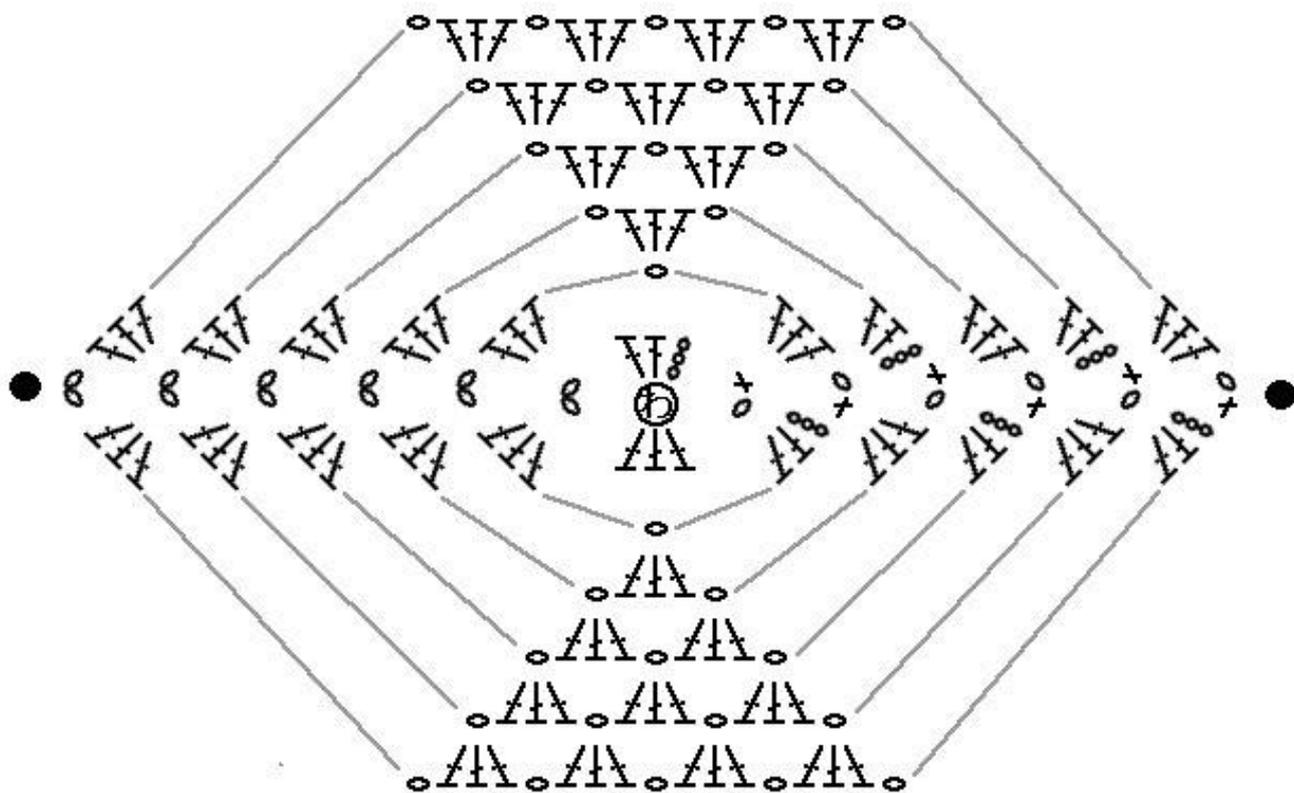


■クッション入口 編み図 かぎ針6/0号



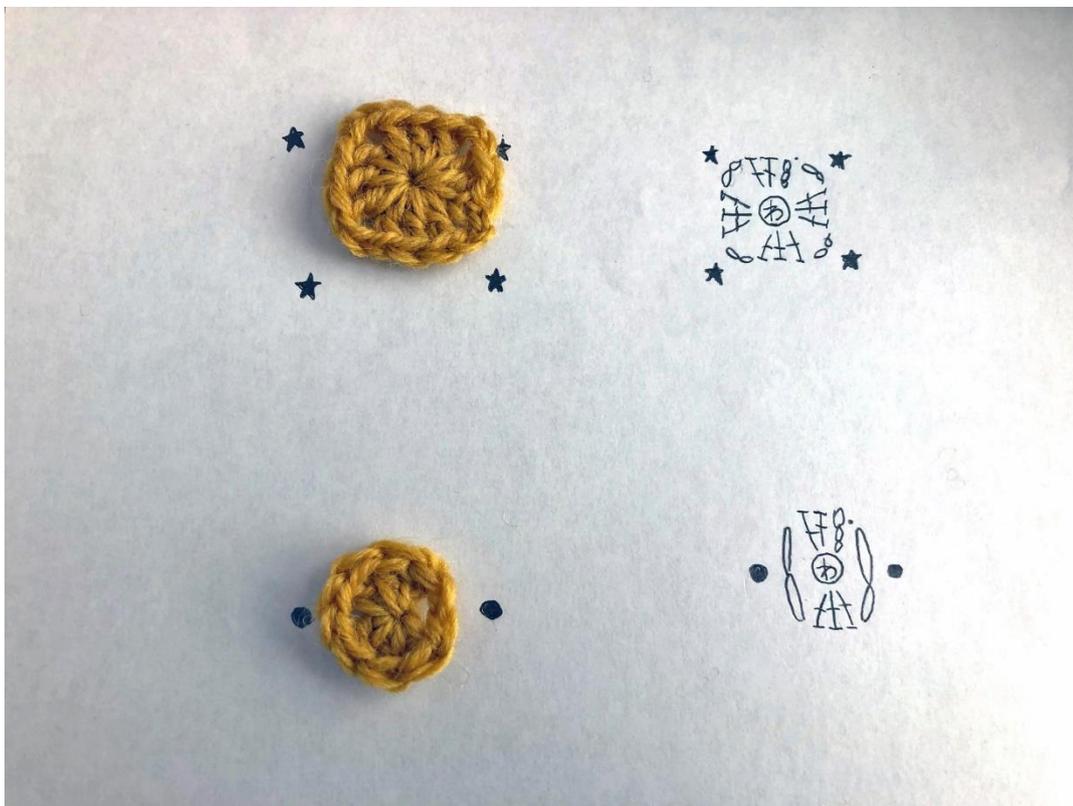
正方形は1周146目、長方形は1周128目拾って、長編みを編む。

■ 編み図 (最初の部分のみ)



クッションの角にくるまで、●のところ増し目しながら編む。

■ 編み方



① 通常のグラニースクエアは、長編み 3 目のブロックを 4 つ編み、それぞれ★のところで増し目していくと、角が 4 つできて四角形になります。

グラニースクエアクッションカバーでは、編み始めは長編み3目のブロックを2つだけ作り、●の2か所で増し目していきます。

そうすると、下のような三角形の袋状になります。



② 実際にクッションに被せてみましょう（ここではピンクッションで代用しています）。



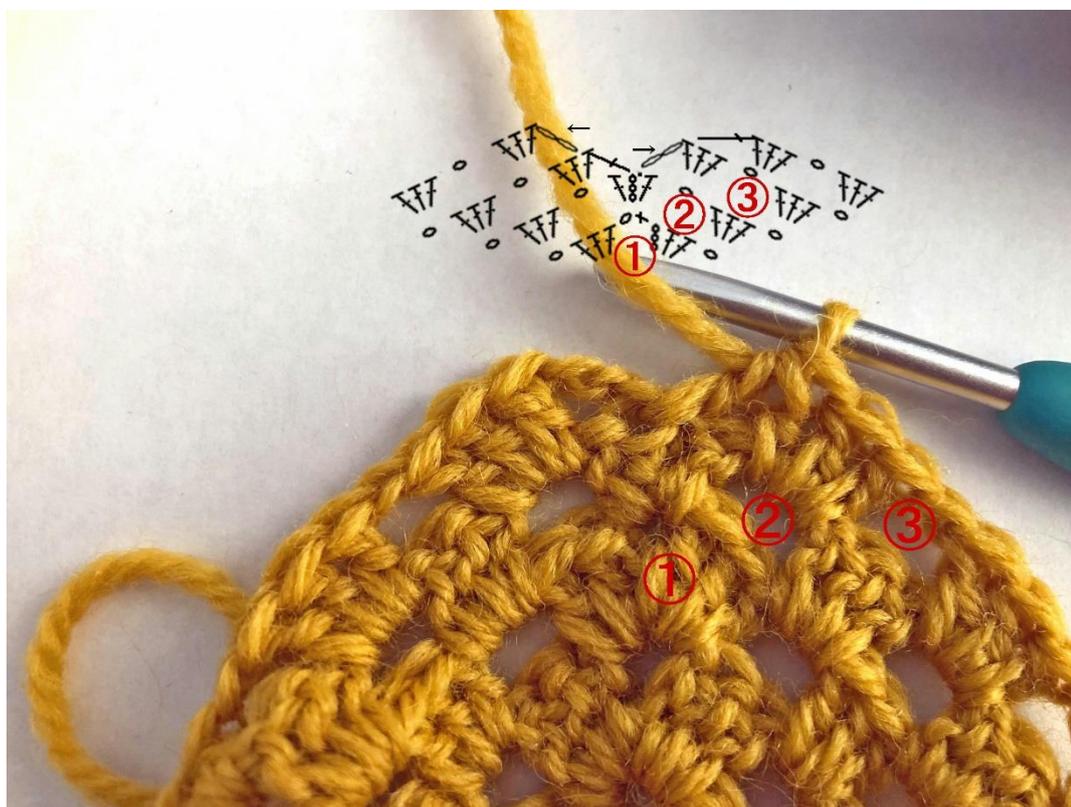
角のところまで、2か所で増し目をして、編んでいきます。

③ こんな風にクッションの角まで編めたら、ここからは減らし目します。



④ ここまでは袋状に編んできましたが、クッションの取り出し口を作るため、編み終わりは引き抜き編み等をせず、平編みで編んでいきます。

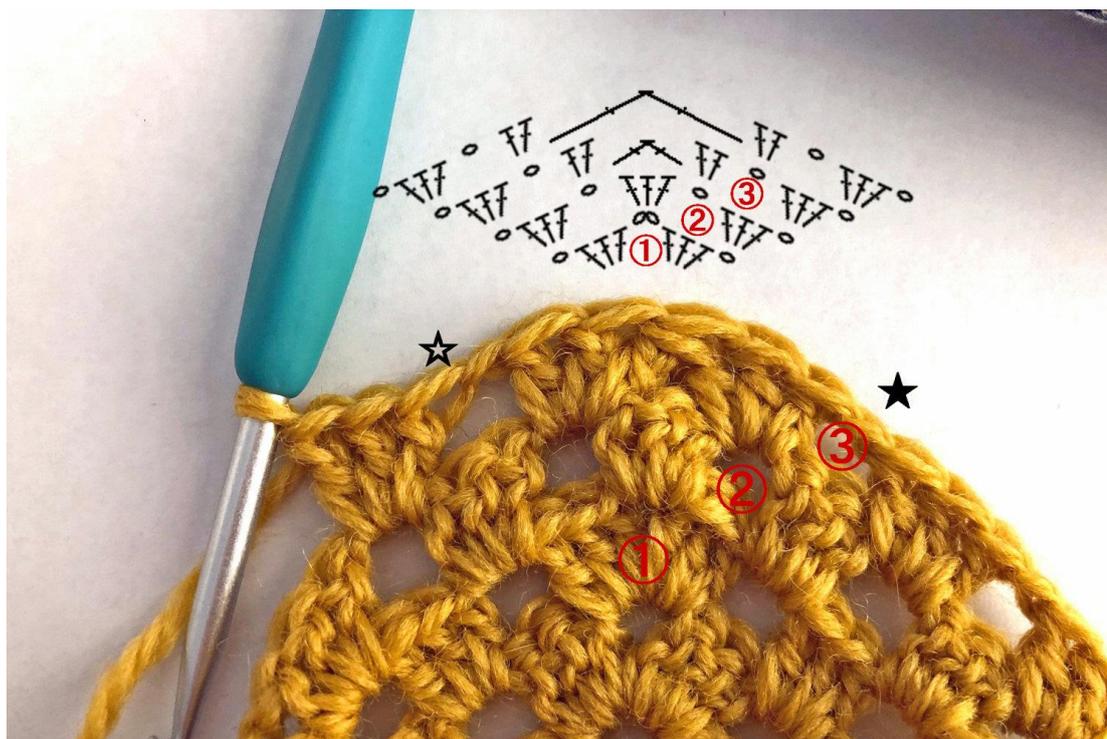
⑤ 編み始め&編み終わりは下のよう編みます。



②の段で減らし目を開始します。角のところは増し目せず、他と同じように長編み3目のブロックを1つだけ編み入れておきます（長編み3目の真ん中の目から編み始めます）。

あとは、ずっと両端で減らし目を繰り返していくだけ。

⑥ もう一か所の角も同じように減らし目します。



こちら②の段で、角のところに長編み3目のブロックを1つだけ編みいれます。

③の段では、②で角のところに編み入れた長編み3目の両端の鎖編み1目を拾って長編み2目一度します。

3段目以降は、★に長編み2目+★と☆で長編み2目一度+☆に長編み2目を繰り返します。



何段か減らし目をしたところ↑

⑤・⑥の減らし目は同じ段で行います。

写真のクッションだと、36段目までは増し目、37段目で↑の写真の②の段を編んでいます。

⑦ 編み始め&編み終わり、もう一方の角で、これ以上減らし目できない状態まで減らし目をしながら編むと、四角い袋状になります。



⑧ 袋状になったら、編み始め&編み終わりの段から長編みを拾います。長い編みの畝編みで途中ボタン穴を開けながら2段編みます。



ボタン穴の位置などはサイズ図の下に載せていますが、目数などは適宜変更してくださいませ。

どんなサイズのクッションでも、編み方は同じです。

グラニースクエアの角が2つのものを編んで、クッションの角のところに行くまではひたすら増し目、角のところまで編めたら、減らし目できなくなるまでひたすら減らし目という感じで編んでいきます。

長方形も基本的な編み方は同じ。



長方形の場合は、それぞれ角のところまでの距離が違うので、角のところまで編めた方だけ減らし目を始めます。左下の角まで到達した方はここで減らし目を始めますが、右側はまだ角まで編めてないので、引き続き増し目しながら編んでいきます。

写真のクッションだと、右下の角は32段目まで増し目しながら編んで、33段目から減らし目を始めていますが、右側は48段目まで増し目しながら編んで49段目から減らし目を始めています。

四角形であれば、どんな形でもどんなサイズでもぴったり編むことができます。